

# 発見! 熊野町の「エエところ」シリーズ 第23回

全国各地にある名所や名物。もちろん熊野町にもたくさんあります。そんな町内に埋もれた、さまざまなモノ・場所などの「エエところ」を紹介するコーナーです。

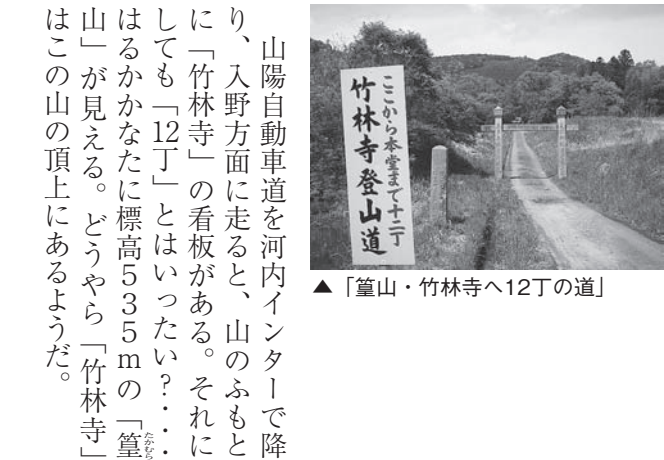
## 「蛙と小野道風」～ vol. 7 シリーズ石造物 ～

その逸話の内容は、要約すれば次のようである。「スランプに陥り、もう書道をやめようかと悩んでいた道風は、ある雨の日、柳に蛙が飛びつこうと何度も挑戦しているのを見



▲「蛙と小野道風」  
▶「小野道風奉賛の碑」

階段を登る途中で、はて?カエル?・・・と気づかれた方も。「筆塚」傍にあるのは、「三蹟」のお一人、小野道風の有名な逸話「柳と蛙」を表しているのでしょうか。今回は、榊山神社ふもとにある、「蛙の石造物」を、小野道風ゆかりの伝説からご紹介します。



▲「麓山・竹林寺へ12丁の道」

タイムリーにも、小野道風の孫にあたる歌人・小野篁生誕の地とされる「竹林寺」のニュースが飛び込んできた。なんと十体の十王像が33年に一度見られるというではないか。明日が最終日。さっそく東広島市河内町にある「竹林寺」に向かった。



▲「十王像のうちの三王像」

山頂に到着すると、この日は最終日とあって、驚くほどの人であふっていた。辺りは綺麗に手入れがされて、こんな奥深い山頂に!!と思われるほど立派な造りのお寺である。仁王門をくぐると、大きな蓮池があり、その上にかかる橋を渡って、境内へと向かう。

いつも静寂で凜とした空気が漂っている、筆まつり会場の「筆塚」周辺。みなさんもかわいらしい蛙の石造を見つけないかな。三蹟のお一人、小野道風の伝説に思いをはせれば、小野道風同様、努力をしたら偶然をチャンスに変えられるかもしれないね!!??

取材 伊藤真由美



▲深原造成予定地の説明を受ける ▲執行部からの報告

産業建設委員会を開催  
4月22日に産業建設委員会を開催した。  
建設・水道部による昨年度の主要事業実績報告及び今年度の主要事業実施計画について説明を受けた。  
その後、委員から執行部

文教委員会を開催  
6月24日、7月6日に文教委員会を開催した。  
今年度初めての委員会では、教育長による教育方針等の説明を受けた。また、町内の小・中学校を実際に訪問し、校長より学校の説明を受けたり、授業参観などを行った。また、小学校の学校給食

に対して質問をする形で協議は進められた。  
協議後には現地視察を行ったが、議員からの要望もあり、全議員を対象とした。視察先は、皇帝ハイツ水道ポンプ場や県道矢野安浦線トンネル工事予定現場などを巡り、最後に環境センターから深原造成予定地について説明を受けた。



▲第三小学校北校舎の説明を受ける



▲第三小学校の書道科を視察

広島県町議会議員研修会  
5月27日、広島市内で開催された「広島県町議会議員研修会」に多数の議員が参加した。  
地域開発研究所研究員の牧瀬稔氏による「政策条例のポイント」と、テレビキャスターの三反園訓氏による「舞台裏から見た今後の政局・政治展望」について、講演を受けた。



▲三反園訓氏による講演

### 熊野町を視察訪問

福島県猪苗代町議会 文教厚生委員会

■視察日 7月8日

■内容 熊野筆によるまちづくりについて

熊野町へ視察研修で来町された。事業内容等について質問が多く出され、活発な意見交換も行われた。

▲猪苗代町文教厚生委員会視察のようす